

第42回 日本獣医師会 2nd Announcement

獣医学術学会 年次大会

令和6年度

令和7年

会期

1月24日(金) ~ 26日(日)

会場

仙台国際センター

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地 TEL:022-265-2211

主催  公益社団法人日本獣医師会 日本産業動物獣医学会・日本小動物獣医学会・日本獣医公衆衛生学会

共催 公益社団法人宮城県獣医師会 公益社団法人仙台市獣医師会

後援 農林水産省・環境省・厚生労働省

開催日程

会場			第1日目（1月24日(金)）						第2日目（1月25日(土)）			
			13	14	15	16	17	18	9	10	11	12
第1会場	会議棟	橘	シンポジウム 日獣、小動物 令和6年能登半島地震に係る 動物救護対策と全国各地に おける災害対策への取り組み					シンポジウム 日本獣医学会 防疫対策としての 鳥インフルエンザ ワクチンの 開発・使用の現状				
第2会場	会議棟	萩	教育講演 小動物 臨床徴候から のアプローチ シリーズ 下痢		教育講演 小動物 臨床症状から のアプローチ シリーズ 目の炎症		教育講演 小動物 失敗しない 外科手術 シリーズ 乳腺腫瘍					
第3会場	展示棟	展示室3-A	教育講演 産業動物 牛における画像 診断の現状と将来 -獣医療のさらなる 進歩を目指して-		教育講演 産業動物 乳牛の子宮 疾患		シンポジウム 産業動物 牛ウイルス性下痢 (BVD) の課題と 対策					
第4会場	展示棟	展示室3-B						産業動物、日獣 農場管理認定獣医師 研修プログラム (認定プログラム受講)				
第5会場	展示棟	展示室1-A	産業動物 地区学会長賞受賞講演 「獣医学術奨励賞」受賞者記念講演					シンポジウム 産業動物 ヒトと農業のための 野生動物制御を 考える！				
第6会場	展示棟	展示室1-B	小動物 地区学会長賞受賞講演 「獣医学術奨励賞」受賞者記念講演					小動物 一般口演				
第7会場	展示棟	会議室2		教育講演 公衆衛生 下水疫学に よる感染症 流行把握				シンポジウム 公衆衛生 食の安全とSDGs				
第8会場	展示棟	会議室1	教育講演 公衆衛生 国内外に おける レプトス ピラ症の 発生動向	公衆衛生 地区学会長賞受賞講演 「獣医学術奨励賞」 受賞者記念講演					公衆衛生 一般口演・研究報告			

略記について

産業動物……日本産業動物獣医学会、小動物……日本小動物獣医学会、公衆衛生……日本獣医公衆衛生学会
日獣……公益社団法人日本獣医師会、LS……ランチョンセミナー（予定）

第2日目（1月25日(土)）										第3日目（1月26日(日)）									
12	13	14	15	16	17	18	19	20		9	10	11	12	13	14	15	16		
	学会 幹事 会議	賞 の 発 表 と 授 与 式	市民公開 シンポジウム 小動物、仙台市獣 犬との共生が人にも たらす健康効果～ワ ンヘルズの視点から 見る犬と人の関係～			歓迎交流会 (会議棟「桜」)				シンポジウム 日本医師会・日獣・ 厚生労働省 人・動物における カビが関わる疾病			LS-A	シンポジウム 公衆衛生 人獣共通感染症： トキソプラズマ症					
	LS-A		シンポジウム 小動物 尿石症治療を 考える		教育講演 小動物 抗菌薬に ついて、 もう一度 考える ～①皮膚 科領域			教育講演 小動物 抗菌薬に ついて、 もう一度 考える ～②泌尿 器領域	教育講演 日本獣医 泌尿器学 会、小動 物 待た なし、 腎泌尿器 の外科的 緊急対応		LS-A								
	LS-A		シンポジウム 産業動物 豚熱対策の現状と課題					教育講演・研修会 産業動物、日獣 乳牛における妊娠率の 向上対策と最近の トピックス			LS-A	シンポジウム 産業動物、日獣 農場管理獣医師の 役割と 認定獣医師制度							
	LS-A		産業動物、 日獣 農場管理 認定 獣医師 認定試験 (1)	産業動物、 日獣 農場管理 認定 獣医師 認定試験 (2)				シンポジウム 日本獣医学会 SKLVセンターの役 割と展望：産業動物 の参加型臨床実習と 家畜衛生向上のため の教育・研究の実践			LS-A								
	LS-A		シンポジウム 産業動物 牛の遺伝的不良形質の 制御に関する最近の 話題					産業動物 一般口演			LS-A	産業動物 研究報告							
	LS-A		小動物 研究報告					シンポジウム 日獣 動物の「い のち」に対 する市民意 識を考える			LS-A	教育講演 小動物 愛玩動物看護師向け セミナー							
	LS-B		市民公開 シンポジウム 日獣 すべての獣医師が活躍 できる未来ある職場 づくりのために					意見交換会 日獣 学校動物飼育支援対策 検討委員会拡大会議			LS-B	シンポジウム 日獣 未来を託す 子供たちに 豊かな動物 飼育体験を							
	LS-B		シンポジウム 公衆衛生 クマ類による人身事故 多発の現状とその対策					シンポジウム 日獣 産業動物現場における 遠隔診療の現状と課題			LS-B	教育講演 公衆衛生 有機フッ素 化合物による 環境汚染問題							

参加登録のご案内

区 分		参加登録料 (講演要旨集1部含)	歓迎交流会参加費	合 計
会 員	事前登録 (令和6年12月12日(木)まで)	12,000円	10,000円	22,000円
	当日登録 (令和6年12月13日(金)以降)	16,000円	12,000円	28,000円
学 生 愛玩動物看護師等	事前登録・当日登録とも	5,000円	5,000円	10,000円
その他の方	事前登録・当日登録とも	25,000円	15,000円	40,000円

1. 「会員」は、地方獣医師会会員、日本獣医師会賛助会員（団体賛助会員除く）です。
「学生等」は、大学・専門学校等に在籍する学生と愛玩動物看護師を除く動物看護師の方です。
2. 参加登録の申込み、参加登録料等の送金は、インターネット経由でお願いします。「学会年次大会ホームページ」上の「参加登録」から登録サイトにお進みください。



<https://jvma.confite.atlas.jp/login>

3. 【事前登録締切】 令和6年12月12日(木)16:00まで
事前登録をされた方で参加登録料の全額入金を確認できた方には、講演要旨集等を事前にお送りします（令和7年1月上旬予定）。
当日登録の場合は、大会当日、会場にて講演要旨集等をお渡しします。
4. インターネットを利用されない場合は、学会年次大会運営事務局までお問合せください。
5. 参加登録は、参加登録料の全額入金をもって完了となります。参加登録料のクレジット決済完了後およびお振込み後のキャンセルについては返金できませんので、ご了承ください。
銀行振込をご利用の場合は、参加者毎に一意の（異なる）口座番号が発行されますので各々の指定の口座番号にお振込みください。振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。
6. 講演要旨集の購入のみご希望の方は、本大会終了後、在庫がある場合に限り1部5,000円で販売します。

【大会全般に関するお問合せ先】

公益社団法人日本獣医師会事務局（担当：守尾、鈴木）
〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1
新青山ビル西館23階
TEL：03-3475-1601 FAX：03-3475-1604
E-mail：jvmas-meet@umin.ac.jp

【事前参加登録方法についてのお問合せ先】

第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会
(令和6年度) 運営事務局
ヨシダ印刷株式会社（担当：吉田）
E-mail：jvma.avc@gmail.com

演題申込のご案内

演題募集

(1) 地区学会長賞受賞講演

令和6年度の獣医学術地区学会長賞を受賞された演題を募集します。発表時間は12分(発表8分、質疑4分)、講演要旨本文は2,000字以内です。

なお、地区学会長賞受賞講演の中から優秀な演題1題を選考して令和6年度の日本獣医師会獣医学術賞(獣医学術学会賞)を授与し、受賞者には、本賞及び副賞(研究奨励金)を授与します。

(2) 一般口演(未発表演題)

日本学術会議の協力学術研究団体等が主催する学会、獣医学術地区学会等で一般に発表されていない“未発表”の演題を募集します。発表時間は10分(発表7分、質疑3分)、講演要旨本文は1,000字以内です。

(3) 研究報告(既発表演題)

日本学術会議の協力学術研究団体等が主催する学会、獣医学術地区学会等で既に一般に発表された“既発表”の演題を募集します。発表時間は10分(発表7分、質疑3分)、講演要旨本文は1,000字以内です。

演題の申込要領

インターネット(オンライン利用)による申込みとします。「第42回日本獣医師会学会年次大会(令和6年度)ホームページ(<http://jvma2025.umin.jp/>)」の記載に従い登録してください。

(1) 受付期間：令和6年11月11日(月) 17:00まで

(2) 登録要領：

- ①ホームページ(<http://jvma2025.umin.jp/>)の「演題申込」を選択し、注意書きをよくお読みのうえ、リンクしている「演題申込画面」から指示に従って入力してください。
- ②演題申込時には、同時に講演要旨(抄録)の登録が必要となります。インターネットでの登録となりますので、講演要旨本文はあらかじめワープロソフト等で作成しておき、コピー・ペーストにより貼り付けることをお勧めします。登録が正しく完了すると、折り返し、受付完了の旨のメールが演題申込者に届きます。なお、登録した講演要旨は、受付期間中であれば修正が可能です(要、登録番号・パスワード)。
- ③プログラム(講演順、講演時間等)が決定次第、ホームページ上に公開しますので、発表申込者は、発表日時、会場等に関する情報をホームページから入手してください。

【演題申込についてのお問合せ先】

公益社団法人日本獣医師会事務局(学会担当)

〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23階

TEL: 03-3475-1601 FAX: 03-3475-1604

E-mail: jvmas-meet@umin.ac.jp

特別企画

※プログラムは都合により変更となることがあります。

令和7年1月24日(金):大会1日目 午後

第1会場	シンポジウム「令和6年能登半島地震に係る動物救護対策と全国各地における災害対策への取組み」 公益社団法人日本獣医師会、日本小動物獣医学会			13:00～17:00
	令和6年能登半島地震に係る日本獣医師会の取組み	佐伯 潤	公益社団法人日本獣医師会	
	令和6年能登半島地震に係る石川県動物対策本部の取組み	小澤 正	公益社団法人石川県獣医師会	
	令和6年能登半島地震における動物対策の振り返り	平井 潤子	公益社団法人日本獣医師会	
	令和6年能登半島地震への対応から得られた今後の課題	藤本 順介	公益社団法人日本獣医師会	
	コーディネーター佐伯 潤（日本獣医師会危機管理室統括）			
	意見交換会	山辺 泰雅 田村 兼人	公益社団法人石川県獣医師会	
第2会場	教育講演「臨床徴候からのアプローチシリーズ 下痢」 日本小動物獣医学会			13:00～15:00
	検査・診断	亘 敏広	日本大学	
	治療	酒居 幸生	北里大学	
	教育講演「臨床症状からのアプローチシリーズ 目の炎症」 日本小動物獣医学会			15:30～17:30
臨床症状からのアプローチシリーズ 目の炎症	金井 一享	北里大学		
第3会場	教育講演「牛における画像診断の現状と将来-獣医療のさらなる進歩を目指して-」 日本産業動物獣医学会			13:00～15:30
	牛疾病の診断・治療における画像診断の有用性	佐藤礼一郎	宮崎大学	
	牛獣医療における画像診断の可能性	山田 一孝	麻布大学	
	教育講演「乳牛の子宮疾患」 日本産業動物獣医学会			15:45～17:45
	子宮疾患の発生状況	大澤 健司	宮崎大学	
	子宮疾患が生殖機能に及ぼす影響	真方 文絵	東京大学	
	子宮内膜炎の診断と治療	日下 裕美	北里大学	
第7会場	教育講演「下水疫学による感染症流行把握」 日本獣医公衆衛生学会			14:00～15:00
	下水調査結果に基づく感染症流行予測の展望	佐野 大輔	東北大学	
	新技術を活用したウィズコロナ時代の下水疫学	原本 英司	山梨大学	
第8会場	教育講演「国内外におけるレプトスピラ症の発生動向」 日本獣医公衆衛生学会			13:00～14:00
	国内外におけるレプトスピラ症の発生動向	小泉 信夫	国立感染症研究所	

令和7年1月25日(土):大会2日目 午前

第1会場	シンポジウム「防疫対策としての鳥インフルエンザワクチンの開発・使用の現状」 公益社団法人日本獣医学会			9:00～11:30
	世界の鳥インフルエンザワクチンの 使用状況について	荒木 健詞	イプラ・ジャパン合同会社	
	七面鳥ヘルペスウイルスをベクターとした 高病原性鳥インフルエンザワクチンの効果 とDIVAへの応用について	江崎 素之	セバジャパン社	
	わが国で製造販売が承認された 国産鳥インフルエンザワクチン	佐々木 崇	微生物化学研究所	
	鳥インフルエンザ防疫指針について	松井 裕佑	農林水産省動物衛生課	
	総合討論			
第2会場	教育講演「失敗しない外科手術シリーズ 乳腺腫瘍」 日本小動物獣医学会			9:30～11:30
	失敗しない外科手術シリーズ 乳腺腫瘍	星野 有希	岩手大学	
第3会場	シンポジウム「牛ウイルス性下痢（BVD）の課題と対策」 日本産業動物獣医学会			9:00～11:30
	BVDの総論・最近の知見	青木 博史	日本獣医生命科学大学	
	海外における清浄化事例と経済効果	関口 敏	宮崎大学	
	BVD対策の推進	山木 陽介	農林水産省動物衛生課	
	BVD（持続感染牛）への対応事例	木口 陽介	山形県置賜家畜保健衛生所	
	総合討論			
第5会場	シンポジウム「ヒトと農業のための野生動物制御を考える！」 日本産業動物獣医学会			9:00～12:00
	北海道におけるヒト・農業被害の実態	釣賀一二三	北海道立総合研究機構	
	東北におけるヒト・農業被害の実態	進藤 順治	北里大学	
	ヒグマの制御とヒト・農業との共生	坪田 敏男	北海道大学	
	イノシシの制御とヒト・農業との共生	江口 祐輔	麻布大学	
	サルの制御とヒト・農業との共生	宇野 壮春	東北野生動物保護管理 センター	
第7会場	シンポジウム「食の安全とSDGs」 日本獣医公衆衛生学会			9:00～12:00
	SDGsと食肉・畜産の関係	未 定	農林水産省	
	食肉製造企業におけるSDGsの取り組み	未 定	日本ハム株式会社	
	気候変動・生物多様性の劣化が食宅に 与える影響とSDGs	濱名功太郎	環境省東北地方環境事務所	
	食の安全の向上とSDGs	森田 幸雄	麻布大学	
	総合討論			

令和7年1月25日(土):大会2日目 午後

第1会場	市民公開シンポジウム「犬との共生が人にもたらす健康効果～ワンヘルスの視点から見る犬と人の関係～」 日本小動物獣医学会、公益社団法人仙台市獣医師会			14:00～16:00
	犬の飼育と認知症発症リスク	谷口 優	国立環境研究所	
	ヒトイヌの共生と互惠関係	菊水 健史	麻布大学	
	伴侶動物との共生について	柴内 晶子	赤坂動物病院	
第2会場	シンポジウム「尿石症治療を考える」 日本小動物獣医学会			14:00～16:00
	内科医からのアプローチ	小林 沙織	岩手大学	
	外科医からのアプローチ	岩井 聡美	北里大学	16:00～17:00
	教育講演「抗菌薬について、もう一度考える ～①皮膚科領域における抗菌薬の使用」 日本小動物獣医学会			
第3会場	シンポジウム「豚熱対策の現状と課題」 日本産業動物獣医学会			14:00～17:00
	豚熱対策の現状と対策	大倉 達洋	農林水産省動物衛生課	
	宮城県で発生した豚熱における防疫対応と再開に向けた取組	加藤 里子	宮城県仙台家畜保健衛生所	
	山形県で発生した豚熱における防疫対応と再開に向けた取組	齋藤 友佳	山形県最上家畜保健衛生所	
	豚熱の流行と疫学	山本 健久	農研機構動物衛生研究部門	
	PRRS陽性農場における豚熱ワクチンによる免疫付与への影響	香川 光生	香川家畜診療所	
	野生イノシシの生態から見た戦略的豚熱対策	平田 滋樹	農研機構畜産研究部門	
	総合討論			
第5会場	シンポジウム「牛の遺伝的・不良形質の制御に関する最近の話題」 日本産業動物獣医学会			14:00～17:00
	【基調講演】 ゲノム情報を活用した遺伝的・不良形質の制御	稲葉 睦	北海道大学	
	牛遺伝的・不良形質への対応と検査体制	荻野 敦	家畜改良事業団、 家畜改良技術研究所	
	和牛ゲノムデータベース構築による遺伝的・不良形質の原因変異の迅速な解明	佐々木慎二	琉球大学	
	黒毛和種の遺伝性多尿症における一考察	井上 真寛	鳥取県倉吉家畜保健衛生所	
	ホルスタイン種のリンパ球腸内滞留不全症と早発性筋力低下症候群	猪熊 壽	東京大学	
	総合討論			
第7会場	市民公開シンポジウム「すべての獣医師が活躍できる未来ある職場づくりのために」 公益社団法人日本獣医師会			14:00～17:00
	未 定	未 定	未 定	
第8会場	シンポジウム「クマ類による人身事故多発の現状とその対策」 日本獣医公衆衛生学会			14:00～17:00
	街に出るクマ～アーバンベア問題の背景と今後の向き合い方	佐藤 喜和	酪農学園大学	
	ツキノワグマによる被害は防げるか？ ー岩手県における保護管理の歴史と新たな課題ー	山内 貴義	岩手大学	
	ツキノワグマによる人身事故が多発する岩手県の現状と対策、その課題	辻本 恒徳	盛岡市動物公園	
	総合討論			

令和7年1月26日(日):大会3日目 午前

第1会場	シンポジウム「人・動物におけるカビが関わる疾病」 公益社団法人日本医師会（予定）、公益社団法人日本獣医師会、厚生労働省			9:00～12:00
	私たちの周辺に存在する病原真菌とその特徴	未定	未定	
	カビ毒（マイコトキシン）が関わる疾病	小西 良子	東京農業大学	
	動物の真菌症	加納 壘	帝京大学	
	人の真菌症	未定	未定	
総合討論				
第2会場	教育講演「抗菌薬について、もう一度考える ～②泌尿器領域における抗菌薬の使用」 日本小動物獣医学会			9:00～10:00
	泌尿器領域における抗菌薬の使用	下川 孝子	岡山理科大学	10:00～11:00
	教育講演「待ったなし、腎泌尿器の外科的緊急対応（腎瘻チューブ、膀胱腹壁瘻チューブ）」 日本獣医腎泌尿器学会、日本小動物獣医学会			
待ったなし、腎泌尿器の外科的緊急対応 （腎瘻チューブ、膀胱腹壁瘻チューブ）		山崎 寛文	日本動物高度医療センター	
第3会場	農場管理認定獣医師研修会・教育講演 「乳牛における妊娠率の向上対策と最近のトピックス」 日本産業動物獣医学会、公益社団法人日本獣医師会			9:00～12:00
	乳牛における妊娠率の向上対策と 最近のトピックス	Dr. Paul Fricke	Professor and Extension Specialist - Dairy Reproduction Department of Animal and Dairy Sciences	
第4会場	シンポジウム「SKLVセンターの役割と展望：産業動物の参加型臨床実習と 家畜衛生向上のための教育・研究の実践」 公益社団法人日本獣医学会			9:30～12:00
	SKLVセンターの概要と役割	帆保 誠二	鹿児島大学	
	牛の参加型臨床実習について	安藤 貴朗	鹿児島大学	
	馬の参加型臨床実習について	山下 紀幸	鹿児島大学	
	家畜衛生向上のための教育・研究の実践	末吉 益雄	鹿児島大学	
	獣医疫学に基づく臨床教育・研究の実践	伊藤 聡	鹿児島大学	
	大学間連携と異分野交流	宮本 篤	鹿児島大学	
第6会場	シンポジウム「動物の「いのち」に対する市民意識を考える －致死処置に関する意識調査から見える論点－」 公益社団法人日本獣医師会			10:00～11:30
	動物の致死処置をめぐる現状と課題	佐伯 潤	帝京科学大学、 公益社団法人日本獣医師会	
	小動物臨床現場から	桑原 岳	くわはら動物病院	
	動物の致死処置に対する日本人の意識と 今後の対応について	打越 綾子	成城大学	
	総合討論			
第7会場	意見交換会：学校動物飼育支援対策検討委員会拡大会議 公益社団法人日本獣医師会			9:00～12:00
第8会場	シンポジウム「産業動物現場における遠隔診療の現状と課題」 公益社団法人日本獣医師会			9:00～12:00
	産業動物診療における遠隔診療の現状	岩田 啓	農林水産省畜産安全管理課	
	遠隔診療導入地域事例の紹介	未定	未定	

令和7年1月26日(日):大会3日目 午後

第1会場	シンポジウム「人獣共通感染症：トキソプラズマ症」		日本獣医公衆衛生学会		13:00～16:00
	トキソプラズマ症：総論	永宗喜三郎	国立感染症研究所		
	日本における先天性トキソプラズマ症の実状	山元 佳	国立国際医療研究センター		
	豚のトキソプラズマ症と食肉を介したトキソプラズマのリスク	松尾加代子	熊本県阿蘇家畜保健衛生所		
	牛のトキソプラズマ感染	井上 健	国立感染症研究所		
	総合討論				
第3会場	シンポジウム「農場管理獣医師の役割と認定獣医師制度」		日本産業動物獣医学会、公益社団法人日本獣医師会		13:00～16:00
	乳牛農場における役割	未 定	未 定		
	肉牛農場における役割	未 定	未 定		
	豚農場における役割	未 定	未 定		
	農場管理認定獣医師制度および認定・専門獣医師制度	中山 裕之	認定・専門獣医師協議会		
第6会場	教育講演「愛玩動物看護師向けセミナー」		日本小動物獣医学会		13:00～16:00
	一生役立つ栄養指導	徳本 一義	有限会社ハーモニー		
	動物の看方、教えます！緊急症例徹底攻略①	森田 肇	日本小動物医療センター		
	動物の看方、教えます！緊急症例徹底攻略②				
第7会場	シンポジウム「地球の未来を託す子供たちに豊かな動物飼育体験を」		公益社団法人日本獣医師会		13:00～15:00
	令和の日本型学校教育が目指すもの	田村 学	文部科学省初等中等教育局		
	持続可能な社会づくりと生命理解教育 動物飼育活動の意義と発展のために	齊藤千映美	宮城教育大学		
	獣医師会が行う学校動物支援の取り組み	佐伯 潤	公益社団法人日本獣医師会		
	総合討論				
第8会場	教育講演「有機フッ素化合物による環境汚染問題」		日本獣医公衆衛生学会		13:00～15:00
	有機フッ素化合物による汚染の現状	宮本 有樹	環境省水・大気環境局 環境管理課		
	有機フッ素化合物のリスク評価	石塚真由美	北海道大学		
	有機フッ素化合物の高感度分析法	シェリー チョウ	日本ウォーターズ株式会社		

【託児(保育)のご案内】

第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）では、大会開催期間中（令和7年1月24日（金）～26日（日））に託児を実施いたします。ご利用を希望される方は、以下の「第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）託児利用について」をお読みの上、下記のフォームよりお申し込みください。

申込みの締め切りは、令和6年12月24日（火）16：00までといたしますが、シッター手配の都合上、利用が決まりましたらお早めにお申し込みください。

【第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）託児利用について】

- 1. 対象** 象：託児利用は第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）の参加者を保護者とするお子様（生後3カ月以上の乳幼児～小学生6年生までの児童）に限ります。
*体調不良（発熱、感染性の病気など）のお子様のお預かりは、託児の安全性の確保のため、お断りさせていただきます。（医療措置が必要なお子様も同様です）。
- 2. 開設時間**：下記の日程の事前にお申し込みをいただいた時間帯に託児サービスを行います。
原則として託児利用の延長はできません。
大会1日目 令和7年1月24日（金） 12：00～19：00
大会2日目 令和7年1月25日（土） 8：30～18：00
大会3日目 令和7年1月26日（日） 8：30～17：00
- 3. 開設場所**：仙台国際センター内
*詳細はセキュリティの関係上、託児利用者のみにお知らせいたします。
- 4. 定員**：完全予約制、1日10名
*先着順、定員になり次第、キャンセル待ちとさせていただきます。
- 5. 託児料金**：お子様1人あたり1,000円/時間
- 6. 申込方法**：託児利用者は、下記のフォームより事前予約をお願いします。
第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）
託児予約申し込みフォーム <https://forms.gle/sSUoXA4xSnPUP2Ac8>
【申込締切】令和6年12月24日（火）16：00まで
【キャンセル】やむを得ずキャンセルする場合は、1月9日（木）の16:00までにご連絡ください。
*キャンセル待ちでお申込みの方は、キャンセルが出ましたら上位の方より、順次メールにてご連絡させていただきます。
- 7. 持参物**：当日は必要に応じて、以下をご持参ください。
学会参加証もしくは身分証明書
【低年齢児】
おむつ、おしりふき、着替え1～3セット（上下の服、下着、靴下）、おやつ、
ミルク（お茶、水、お湯はございます）、離乳食（昼食時、夕食時）
※おむつに関しては少し多めにご持参ください。
【高年齢児】
着替え（上下の服、下着、靴下など）、飲み物（お茶はございます）、おやつ、
食べ物（昼食時、夕食時）
※エプロン、おしぼり、スプーン・フォーク等はこちらでご用意いたします



●託児のご予約に関するお問い合わせ

E-mail : jvma.avc@gmail.com ヨシダ印刷株式会社 吉田 智

【同窓会の開催について】

大学同窓会の受付を本年次大会会場内に準備します！

本年次大会の開催に併せて各獣医学系大学の同窓会を開催される際は「日本獣医師会事務局」までご連絡ください。各大学の同窓会受付を大会会場内に準備します。

また、大会冊子には同窓会開催情報を掲載しますので、開催内容を事務局までお知らせ下さい。

【第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会（令和6年度）（公社）日本獣医師会事務局（学会担当）】

E-mail : jvmas-meet@umin.ac.jp

Tel. 03-3475-1601 Fax. 03-3475-1604

第42回日本獣医師会 獣医学術学会年次大会(令和6年度)のご案内

第42回日本獣医師会獣医学術学会年次大会(令和6年度)は
公益社団法人 日本獣医師会の主催により、令和7年1月24日(金)～26日(日)、
仙台国際センターにおいて開催いたします。魅力あるプログラムを多数準備して、皆様のご来場をお待ちしています。

会場 仙台国際センター

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地
TEL: 022-265-2211

お問い合わせ先

公益社団法人 日本獣医師会事務局(学会担当)

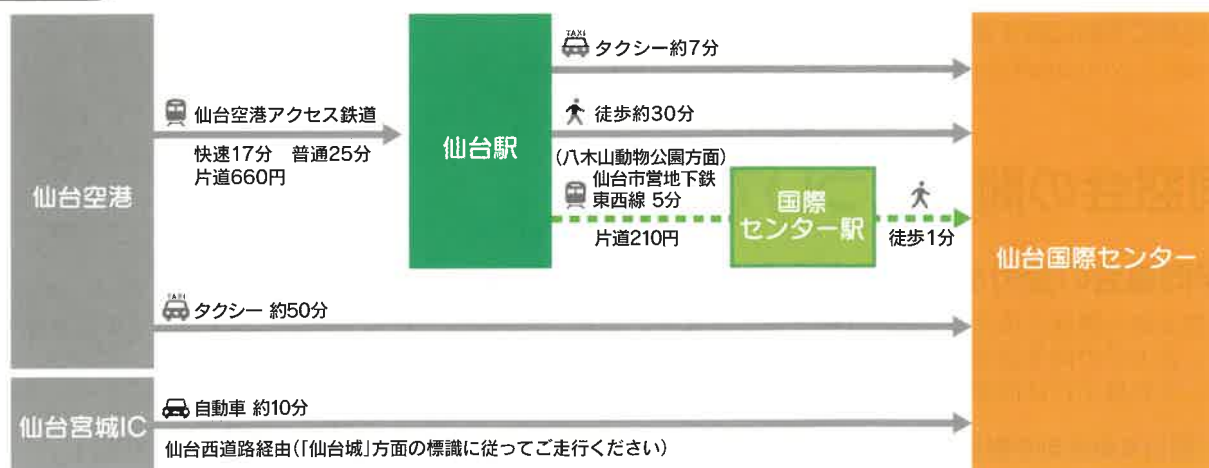
〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館23階
TEL: 03-3475-1601 FAX: 03-3475-1604
E-mail: jvmas-meet@umin.ac.jp

交通案内

周辺エリア



アクセス



仙台国際センターの
ご案内はこちら

